

# たかおか

# 市議会 だより

No.64 7月臨時会・9月定例会号  
令和3年(2021年)11月1日発行

7月臨時会・9月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	5P
代表質問	6P
一般質問(一括質問・一括答弁)	8P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp

「仲むつまじ」(高岡「いいね」フォトコンテスト応募作品) 撮影: 福田 貞信



市議会ホームページから、過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。  
本会議録画映像をパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

高岡市議会

Q 検索



# 補正予算・条例など

## 21議案を可決・認定 代表・一般質問に14人が登壇

7月28日に臨時会を開き、市長から令和3年度一般会計補正予算をはじめ3議案が提出され、そのうち2議案については議員から修正動議（※5ページ「修正動議とは」を参照）が提出されました。修正動議はいずれも否決となり、3議案全てを原案のとおり可決しました。また、議員から条例1議案が提出されましたが、否決されました。

9月定例会は1日に開会し、30日に閉会しました。市長から令和3年度一般会計補正予算をはじめ16議案が、議員から意見書2議案が提出され、全ての議案を可決・認定しました。今定例会では、代表質問に2会派、一般質問に12人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

### 可決・認定した 主な議案等

#### 《7月臨時会》

##### その他

■ **工事請負契約の締結**  
旧リサイクルプラザを解体するもの。  
契約金額 2億9205万円

#### 《9月定例会》

##### 条例

■ **行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正**

市民等の利便性向上及び事務の効率化を図るため、個人番号（マイナンバー）を利用した情報連携を行うことができる独自利用事務を新たに追加するもの。

### 令和3年度補正予算の概要

#### 【7月臨時会】

● 一般会計（補正額）	6,700万円
新生児・おなかの赤ちゃん臨時特別給付金給付事業	5,900万円
公共空間カメラ設置事業	800万円

#### 【9月定例会】

● 一般会計（補正額）	17億1,612万円
《主な事業》	
子どもインフルエンザ予防接種助成事業	5,960万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億2,054万円
公共交通活性化事業	9,346万円
市民協働型地域交通システム推進事業	100万円
2050年カーボンニュートラルの実現に向けた基礎データ収集・検討事業	1,000万円
基金積立金	13億円
● 特別会計（補正額）	1億6,863万円
介護保険事業会計	8,217万円
高岡市民病院事業会計	8,646万円

#### ■ 市立学校設置条例及び公民館条例の一部改正

定塚小学校及び平米小学校の再編統合にあたり、所要の改正を行うもの。  
（現行）定塚小学校、平米小学校

（改正後）高陵小学校  
（中川町5番1号）

（2）公民館の対象区域名の規定の変更  
（現行）小学校名  
（改正後）地名  
（施行期日）

令和4年4月1日

#### ■ 生涯学習センター条例の一部改正

生涯学習センターの効率的・効果的な活用を図る観点から、センターをホール施設と生涯学習諸室に区分し、それぞれに指定管理を導入するための改正を行うもの。

#### 意見書（要旨）

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、内閣府房長官、関係大臣に提出しました。

■ **コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の**

#### 充実を求める意見書

地方自治体はコロナ禍への対応はもとより様々な課題に迫られており、その財源確保のため地方税制の充実確保が望まれる。よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、次の事項を確実に実現するよう強く要望する。

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額について、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税について、制度の根幹を揺るがす見直しは断じて行わないこと。現行の特例措置は、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 固定資産税の課税標準額の負担調整措置について、令和3年度限りとする。
- 4 自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素にかかる税を創設又は拡充する場合、その一部を地方税又は地方譲与税として税源配分すること。

■ **コロナ禍における積極的な米価下落対策を求める意見書**

米の消費が長期的に減少する中、昨年来のコロナ禍によ

る外食需要の激減等により主食用米の販売不振に拍車がかかり、市場に深刻な影響を及ぼしている。

今後、さらなる米価下落は大規模経営農家ほど影響が大きくなる。セーフティネットも十分とは言えず、コロナ禍で未曾有の危機下にあつて、米生産者と地域経済、主食用米の安定供給を守るため、今こそより一層の米価下落対策の取り組みが求められている。

よつて、国会及び政府においては、コロナ禍の影響を精査し米生産者の経営安定に向けて支援することはもとより、米の需給バランスの安定化を図るため、政府備蓄米の無償交付を拡充するほか、今後の



積極的な米価下落対策を

消費拡大のための積極的な対策を講ずるよう強く要望する。

### 討論要旨

令和2年度決算

#### ○社民・立民議員団

《一般会計：反対》

身の丈に合わない財政運営により約40億円の財源不足に陥り、その解消のために策定した財政健全化緊急プログラムのもと市民と職員に大きな負担を強い一方、御旅屋セリオのフロアを9億9600万円で購入したことに、多くの市民からは不満や不信の声がいまだに上がっている。御旅屋セリオのフロアを土地開発公社が先行取得したことよつて、共益費など約1億7000万円を今後毎年セリオタウン推進費として支払い続けることになったことや、地場産業センターを移転させたことよつて、地場産業センター運営助成金や地場産業対策事業費が増額になったこととは、財政健全化緊急プログラムに取り組む中で、納得できるものではない。また、大和の撤退で収入が縮減し経営状況が悪化しているオタヤ開発株式会社への貸付金は、回収ができるのか不透明だと思われることから、その執行に

は到底納得ができない。

は到底納得ができない。

《全会計：賛成》

水道事業会計では、庄川幹線の更新や、老朽配水管や鉛給水管の耐震性に優れた管路への更新、中田配水場2号配水池外部改修、能町ポンプ場浸水対策工事を実施するなど、安全で安心な水道水の安定供給と、災害に強い水道施設の整備を評価する。下水道事業会計では、雨水幹線整備や四屋浄化センターの脱水機駆動装置更新工事、住吉ポンプ場受変電及び自家発電設備改築工事を行うなど基幹施設整備を進めたことや、下水道ストックマネジメント計画に基づく計画的な維持管理を遂行したことを評価する。市民病院事業会計では、発熱外来診療室の設置や新型コロナウイルス感染症患者の受入病床の確保などにより、高岡医療圏に住む方々の生命と安全に寄与していることを評価する。

一般会計では、子育て世帯臨時特別給付金などのコロナ対策を講じたことや、ICT環境整備など学校教育の充実を図ったこと、財政健全化緊急プログラムの取り組みを着実に進めたことを評価する。引き続き、新型コロナ対策の切れ目ない支援に取り組み、

持続可能な財政運営の確立に努め、市民生活や地域経済に目を向けた各種施策事業のほか、防災・危機管理にも取り組むよう要望する。

#### ○日本共産党高岡市議団

《下水道事業会計、一般会計、国民健康保険事業会計、介護療養事業会計、後期高齢者医療事業会計：反対》

下水道事業会計では、下水道使用料の負担の軽減について、県内他市並みの財政努力を強く求める。

一般会計では、コミユニティバスや移動図書館の廃止、各種補助金の削減、公共施設使用料の引き上げなどについて、市民の理解と納得が得られているのか、極めて疑問である。財政調整基金を取り崩して回復措置を講ずるよう求める。個人番号制度関連事業については、システムの不具合も生じており、制度の凍結、中止を国に要請すべきである。オタヤ開発株式会社への貸付金については、極めて不公平な融資との批判もある。

国民健康保険事業会計では、市民の生活実態を十分に考慮した収納行政を求める。介護保険事業会計では、一般会計からの支援よつて介護保険料を軽減する努力が不足している。低水準にある国庫負担

の引き上げを国にさらに強力に要請するよう求める。後期高齢者医療事業会計では、75歳以上の高齢者を別枠に追いやる極めて差別的な制度の廃止を国に要請するよう求める。

#### ○自由民主党未来創政会

《全会計：賛成》

下水道事業会計では、庄川幹線更新事業をはじめ、老朽配水管や鉛給水管を耐震性に優れた管路に順次更新するとともに、基幹施設整備事業による安全で安心な水道水の安定供給と、災害に強い水道施設の構築に努めたことを評価する。下水道事業会計では、公共下水道の未普及地域の解消を図る中、下水道ストックマネジメント計画に基づき老朽下水道管路の更新事業を進め、また、雨水幹線整備、四屋浄化センターの脱水機駆動装置更新工事、住吉ポンプ場受変電及び自家発電設備改築工事などを実施したことを評価する。市民病院事業会計では、新型コロナウイルス感染症患者の万全な受け入れを行いなから、一般の患者に対する高度な医療の提供を継続的に行っていることを評価する。

6月定例会後～9月定例会前

- 6月22日 広報広聴委員会
- 7月 6日 広報広聴委員会
- 13日 代表者会議
- 産業建設常任委員会
- 民生病院常任委員会
- 14日 歴史文化・観光対策特別委員会
- 16日 代表者会議
- 19日 議会運営委員会
- 代表者会議
- 28日 議会運営委員会
- 議員協議会
- 本会議(議案など議決)
- 民生病院常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 総務文教常任委員会
- 議会運営委員会
- 議員協議会
- 8月 2日 総務文教常任委員会
- 3日 港湾・公共交通対策特別委員会
- 10日 まちづくり対策特別委員会
- 18日 代表者会議
- 24日 議会運営委員会
- 代表者会議
- 26日 正副常任委員長会議

9月定例会

- 9月 1日 議員協議会
- 本会議(提案理由説明)
- 議案説明会
- 3日 本会議(代表質問)
- 8日 議会運営委員会
- 本会議(一般質問(一括))
- 9日 本会議(一般質問(一括))
- 水道病院決算特別委員会
- 決算特別委員会
- 議会運営委員会
- 10日 民生病院常任委員会
- 産業建設常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 総務文教常任委員会
- 16日 委員長会議
- 議会運営委員会
- 議員協議会
- 本会議(議案など議決)
- 産業建設常任委員会
- 総務文教常任委員会
- 広報広聴委員会
- 17日 水道病院決算特別委員会
- 決算特別委員会
- 21日 決算特別委員会
- 水道病院決算特別委員会
- 22日 決算特別委員会
- 水道病院決算特別委員会
- 28日 水道病院決算特別委員会
- 決算特別委員会
- 30日 委員長会議
- 議会運営委員会
- 議員協議会
- 代表者会議
- 本会議(決算の認定など議決)

また、市民の生活を守るために大胆で思い切った財政出動を行った点や、児童生徒の学びを保障する環境を構築するために学校ICT環境整備事業に取り組んだ点も評価する。引き続き、財政バランスを図りながら、明るく希望にあふれるまちづくりに取り組むことを期待する。

○**自民同志会**《全会計：賛成》  
水道事業会計では、基幹施設整備事業として中田配水場2号配水池外部改修や能町ポンプ場止水壁等設置工事を行うなど、安全で安心な水道水の安定供給と、地震、浸水等の災害に強い水道施設の構築に努めたことを評価する。下水道事業会計では、浸水対策として雨水幹線整備、基幹施

設整備として四屋浄化センターの脱水機駆動装置更新工事や住吉ポンプ場受変電及び自家発電設備改築工事などを実施したことを評価する。市民病院事業会計では、発熱外来診療室の設置や新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ病床の確保、器械備品の取得など、新型コロナウイルス感染症患者の万全な受け入れを行ったことを評価する。

一般会計では、新型コロナウイルスの感染拡大防止及び市民生活や地域経済の回復を最優先課題としながらも、財政健全化緊急プログラムを着実に推進し、財政健全化の実現に概ね目途が立ったことを評価する。今後、行政として市税収入の減少など厳しい状

況が予想されるが、引き続き、市民の思いに寄り添い、将来にわたって持続可能な財政構造の確立に取り組むことを期待する。

○**公明党** 《全会計：賛成》  
水道事業会計では、老朽配水管や鉛給水管を地震災害に強い管路に順次更新するなど、安全で安心な水道水の計画的な安定供給に努めたほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者に対し、水道基本料金を6ヶ月間減免し支援したことを高く評価する。下水道事業会計では、包括的維持管理業務委託を開始し、雨水幹線整備、基幹設備整備を着実に実施したことを評価する。市民病院事業会計では、新型コロナウイルス感

染症患者に対応するため万全の受け入れ体制を整備する中、高岡医療圏における中核的基幹病院として、急性期医療や救急医療、がん医療を担うなど、継続的に高度な医療を提供したことを高く評価する。

一般会計では、市債の繰上償還などによる市債現在高の減少、財政力指数の上昇、經常収支比率や実質公債費比率の低下など、財政状況が着実に改善されていることを評価する。また、機を逃すことなく、小・中・義務教育学校の高速ネットワーク環境と、児童生徒一人一台のタブレット端末の整備を行うなど、社会のデジタル化に取り組んだ点なども評価する。

広告

宝くじ公式サイトでも宝くじを購入できます!!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじの購入で100円につき1ポイントの宝くじポイントが獲得できる!  
宝くじ公式サイトや宝くじ売場で1ポイント1円としてつかえる!

特典2 購入～受取までネットで完結!

24時間いつでも宝くじの購入可能! 抽せん結果も宝くじ公式サイトで確認! 当せん金は、登録した受取口座に自動でお振り込みするので、とっても便利!

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にもお得な特典や便利なサービスいろいろ! 今すぐ会員登録!!



本件に関するお問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) | TEL 011-330-0777 (有料) | 受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

## 議決結果一覧表（令和3年7月臨時会）

### [議案]

番号	件名	結果
第101号	令和3年度高岡市一般会計補正予算（第4号）	可決
	令和3年度高岡市一般会計補正予算（第4号）に対する修正案	否決
第102号	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正	可決
	特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正に対する修正案	否決
第103号	工事請負契約の締結（旧リサイクルプラザ等解体工事）	可決

### [議員提出議案]

番号	件名	結果
第6号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	否決

**修正動議とは**

市長から議会に提出された議案のうち詳細な審査が必要なものについては、いったん各常任委員会に付託し、審査を経てから本会議で採決することとなります。この過程において、議員は、議案の修正の提案を行うことができます。議案の修正を提案する場合は、その議案の目的の範囲内において、修正案を添えた修正動議を提出することとなります。

なお、動議とは、議員が議案以外の議題を会議中に提出すること、または議案以外の議題そのものを指します。

## 議決結果一覧表（令和3年9月定例会）

### [議案]

番号	件名	結果
第104号	令和3年度高岡市一般会計補正予算（第5号）	可決
第105号	令和3年度高岡市介護保険事業会計補正予算（第1号）	
第106号	令和3年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算（第1号）	
第107号	個人情報保護条例の一部改正	
第108号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正	
第109号	手数料条例の一部改正	
第110号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第111号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	
第112号	ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正	
第113号	市立学校設置条例及び公民館条例の一部改正	
第114号	生涯学習センター条例の一部改正	
第115号	令和2年度高岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第116号	令和2年度高岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第117号	令和3年度高岡市一般会計補正予算（第6号）	

### [議員提出議案]

番号	件名	結果
第7号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可決
第8号	コロナ禍における積極的な米価下落対策を求める意見書	

### [認定]

番号	件名	結果
第1号	決算の認定について （令和2年度高岡市高岡市民病院事業会計決算） （令和2年度高岡市水道事業会計決算） （令和2年度高岡市工業用水道事業会計決算） （令和2年度高岡市下水道事業会計決算）	認定
	決算の認定について （令和2年度高岡市一般会計歳入歳出決算） （令和2年度高岡市国民健康保険事業会計歳入歳出決算） （令和2年度高岡市荻布奨学金事業会計歳入歳出決算） （令和2年度高岡市駐車場事業会計歳入歳出決算） （令和2年度高岡市工業団地造成事業会計歳入歳出決算） （令和2年度高岡市介護保険事業会計歳入歳出決算） （令和2年度高岡市後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算）	

### [請願]

番号	件名	結果
第6号	コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願	不採択
第7号	日本政府に核兵器禁止条約に調印・批准を求める意見書採択を求める請願	

### [議員別賛否一覧]（賛否が分かれた議案等のみ）

○…賛成    ×…反対    ※…議長は表決に加わりません。

議案番号		議員名																									
		高瀬 充子	筏井 哲治	林 貴文	山口 泰祐	石須 大雄	本田 利麻	中村 清志	高岡 宏和	酒井 善広	横田 誠二	上田 武	吉田 健太郎	曾田 康司	藪中 一夫	中川 加津代	坂林 永喜	福井 直樹	金平 直巳	樋詰 和子	水口 清志	大井 正樹	金森 一郎	狩野 安郎	高島 義一	鳥 起也	
7月臨時会	議案 第101号 <sup>(注)</sup>	修正案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
		原案	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
	議案 第102号 <sup>(注)</sup>	修正案	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
		原案	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
	議員提出議案 第6号	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
9月定例会	議案 第108号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
	議員提出議案 第7号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
	認定 第1号	下水道事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
		一般会計	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
		国民健康保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
		介護保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○
	後期高齢者医療事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
請願 第6号	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
請願 第7号	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		

(注) 議案第101号及び第102号については修正動議が提出され、まず修正案について採決し、その後原案について採決しました。

# 代表質問

9月定例会では、2会派の代表が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



党会 主政 民創 由来 自未  
金森 一郎

## シトラスリボン運動

シトラスリボン運動を全面的に広げては。

**市民生活部長** 本市では、新型コロナウイルスの感染が拡大ステージ2に移行した令和3年8月5日に、新型コロナウイルス感染症に関する差



シトラスリボンプロジェクト

別や偏見の無い環境づくりのため、シトラスリボンプロジェクトへの賛同を表明した。市内でもこの趣旨に賛同する団体が増えてきている。さらにリボンの作成も団体間で広がりを見せており、作成されたりボンは関係機関をはじめ本市にも寄贈された。本市では、市ホームページなどでこのプロジェクトの趣旨や各団体の活動について周知していくとともに、本市に寄贈されたりボンを職員が身につけることで、新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見をしないという意思表示をし、広くその理念の発信に努めたい。

## 市役所職員の意識改革

**高岡市を変えていくための市役所職員の意識改革についての方策は。**

**市長** 市役所が、「市民の役に立つ所」となるためには、市民から信頼される市役所であってほならないと考えている。市民への対応が、市民の市役所に対する印象に直結するた

め、何よりもまずは挨拶が重要であるとの信念を持っている。市長に就任して以来、「はっきりとした口調で挨拶を行い、丁寧な応対を心がけること」を始業前に職員に対し、庁内放送で呼びかけている。今後、庁内放送の内容や時間帯の見直しを行うことで、更なる接遇向上を推し進め、職員一人ひとりが、市民から信頼される市役所となるための担い手であるとの自覚を促したい。

## 本市独自の福祉特区

**市長が掲げる本市独自の福祉特区についての考えは。**

**福祉保健部長** 本市ではこれまで、地域の中にも支えあう地域づくりを推進してきているが、地域によって人口規模や年齢構成、立地から生じる福祉課題は異なるため、各地域の福祉課題に応じた取り組みが必要であると考えている。このため、今後の地域福祉の推進にあたっては、地域住民が自らの住みたい街の将来像を考え、その実現に向

けて主体的に動き出せるよう、行政や社会福祉協議会、地域の関係者が地域住民をサポートしていくことが重要であると考えている。地域の実情を捉え、特色を活かした地域づくりの取り組みをいわば「福祉特区」として位置づけ、好事例を蓄積していくことで、本市の福祉の水準を高めていくことができると考えており、各地域の個性ある取り組みを応援したい。

## 高岡型多機能自治

**高岡型多機能自治の方向性についての考えは。**

**市民生活部長** 現在、自治会をはじめとする地域の団体では、担い手不足が顕在化しており、コミュニティ活動の維持・継続が課題となっている。今後、人口減少や少子高齢化が加速し、ますます担い手不足が予測されることから、各地域において、これまで以上に団体間の連携を強化し、活動を効率化していくことが必要と考えている。本市では、これまでそれぞれ活動していた各種地域団体の力を一つに結集し、多方面から総合的に地域の課題に取り組み多機能地域自治を目指し、体制づくりを進めている。本市として

は、多機能地域自治型の組織に移行する地域に対して出前講座等を行うなど、引き続き、適切な支援を検討したい。

## デジタル化の推進

**デジタル技術の更なる活用の方針は。**

**市長政策部長** 本市では、令和3年4月に高岡市DX推進本部を立ち上げ、デジタル技術の活用による市民サービスの質の向上などに向け、具体策等の検討を進めてきた。現在、時間・場所を選ばない住民サービスを提供するため、AIチャットボットやキャッシュレス決済の導入、電子申請の拡大などの具体化に向けた手法を整理している。また、国では、令和3年5月にデジタル社会形成基本法をはじめとするデジタル改革関連6法が成立し、7月には自治体がDXに取り組むための「自治体DX推進手順書」が示された。これらの動きに合わせ、令和3年度で計画期間を終える「高岡市情報化推進基本方針」を新たに「高岡市DX推進方針」として策定したいと考えており、デジタル技術の活用で市民の方々がゆとりと豊かさを実感できる地域社会の実現を目指したい。

\*1 AIチャットボット：人間と会話しているような受け答えを、ロボットが自動で行うコミュニケーションツールのこと。



自由民主党  
高岡市議会議員  
横田 誠二

## 新型コロナウイルス感染症対策

**問** 新型コロナウイルス感染症対策について問う。

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種を迅速かつ徹底的に推進すべきだが、その取り組みと見通しは。

(2) 新型コロナウイルスで影響を受けている事業者への対応方針は。

**市長** (1) 本市では、市民への円滑なワクチン接種を進めるため、これまで、ワクチンの安定確保に努めるとともに、市内医療機関と連携を図りながら、予約枠の拡充や予約方法の見直しなど、随時改善を講じてきた。また、エッセンシャルワーカーや基礎疾患を有する方など接種を優先すべき方々について、先行予約の実施、キャンセル枠の活用等により対象者を拡充し、接種が必要な方が一日も早く接種できるように努めてきた。さらに、9月3日から30歳以上の予約が、8日からは満12歳以上のすべての市民が予約できるように準備を進めている。今後は、より接種しやすい時間

帯での予約枠の確保を目指し、平日夕方や週末の接種回数に比重を増やした新たな接種体制を13日から実施することとした。これからも状況に応じて的確に対応しながら、希望する市民のワクチン接種が11月末までに完了するように速やかに接種を進めたい。若い世代の方々には、放課後や仕事帰り、休日に接種会場へ足を運んでいただくようお願いしたい。

**産業振興部長** (2) 新型コロナウイルスの感染拡大により、営業に支障を来している店舗、特に酒類の提供を前提とする飲食店や、その関連事業者は大変厳しい状況にあると認識している。本市では、県の時短要請等の発出に伴い、県の要請対象となる飲食店すべてに文書を発送し、感染拡大防止の協力をお願いするとともに、富山県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金など事業者の経営の安定化に資する各種支援制度も紹介している。また、本市独自の支援策として、県が準備を進めている第2次の富山県飲食業関連事業者支援給付金への上乗せを予定しているほか、国の交付金の追加交付に伴う新たな事業者支援も検討している。今後とも、国や県などの支援

も含め、切れ目のない事業者支援に努めることで地域経済の維持・活性化を図りたい。

## 環境共生都市に向けて

**問** 気候変動への対応に向けた市の方針及び全体スケジュールは。

**市長** 国の動向を踏まえ、本市でも温室効果ガス排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルを達成する必要がある。まずは、令和3年度にカーボンニュートラル実現に向けたロードマップ・実行計画を策定し、本市の温室効果ガス排出量の把握及び市全体の削減目標量の試算、太陽光・バイオマス・水素等の再生可



カーボンニュートラル実現へ（電気自動車）

能エネルギーの導入可能性の検討を行う予定である。また、今後、策定作業を進めるなかで、カーボンニュートラル達成の見通しが立てば、本市としてゼロカーボンシティ宣言を表明したいと考えており、幅広く市民、事業者に連携・協力を求め、一日でも早く目標が達成できるよう市全体で気候変動対策、脱炭素化に取り組みたい。

## 持続可能な地域交通の構築

**問** 既存のバス路線を踏まえ、住民ニーズ、交通空白地及び不便地への対策に向けた市の考えと、全体方針は。

**市長政策部長** 本市は、都市の規模に比べ、公共交通体系が比較的整っている状態にあると考えている。令和3年3月に改訂した高岡市総合交通戦略では、骨格的路線である鉄軌道・生活路線バスを維持・確保しながら、交通不便地や交通空白地を含む地域と骨格的路線等をつなぐ市民協働型地域交通システムの導入を進めることで地域交通体系を再構築していくこととしている。市民協働型地域交通システムの導入にあたっては、これまでも複数の地域の方々と継続的に意見交換を行い、

移動ニーズの把握等の支援制度を設けるなど、地域での具体的な検討を加速してきた。今後、具体的な取り組みに向けて踏み出す地域に対し、積極的な支援を展開したい。

## 消防の広域化に向けて

**問** 効率的で質の高い、消防・救急救助体制の構築に向けた方針は。

**市長** 本市では、持続可能な消防体制の確立のため、スキルメリットを生かした効果的な運用を目指して砺波地域消防組合との消防指令事務の共同運用、また、水見市との消防広域化を行っている。一方、令和7年度に予定の県西部消防指令センターの指令システム全面更新にあわせての射水市の参加は実現に至らなかったが、射水市とは消防職員との人事交流を継続し、今後も機会を捉えて共同運用を働きかけていきたい。なお、射水市及び砺波地域消防組合とは、今後も平時における訓練及び研修、災害活動における相互応援について、今まで以上に連携を深めていく。



# 一般質問

(一括質問・一括答弁)

9月定例会では、12人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



山口 泰祐  
自由民主党  
高岡市議会議員

## 高齢者や障がい者の旅行誘致

介護タクシー事業者との連携を図るべきでは。

**産業振興部長** 旅行の際の安全・安心な移動手段として介護タクシーは効果的であると考えます。本市としても、高齢者や障がい者が旅行する場合を想定し、その目線に立ってホームページやSNSなどから情報発信



介護タクシー

するとともに、旅行代理店と介護タクシー事業者が円滑に連携できるよう適切かつ必要な情報提供などに努めたい。

## DXによる市民生活支援

**高岡市連合自治会が推進している電子回覧板アプリ「結ネット」の導入について、成果を把握し課題を共有すべきと考えるが、見解は。**

**市民生活部長** 高岡市連合自治会では、「結ネット」を令和3年度から全36地区の連合自治会長に導入して運用を開始し、さらに市内610の単位自治会長まで拡張を目指している。現在、定塚と守山の2地区で導入され、他の地区でも検討が進められると聞いている。導入の効果として、令和3年8月の豪雨の際の避難所開設など、市からの情報伝達により迅速になったこと、会議の開催案内などの発送や出欠確認の事務作業が軽減されたことがある。一方、課題として、スマートフォンを所有していない世帯やICT機器の操作に不慣れな方へのサポート体制、地域で情報を管理

する人材の発掘、育成などが考えられる。今後、これらの課題や効果的な運用方法について連合自治会と共有し、持続的な地域活動につながるよう支援を行いたい。



茂井 哲治  
自由民主党未来創政会

## 住民参加機会の創出

**地域課題を解決するため、当該地域に密着した行政の取り組みを話し合う機会を設けては。**

**市民生活部長** 地域が主体的にまちづくりを進めていくためには、より広く多くの住民が参画することが必要である。まずは、共創まちづくり課が窓口となり、関係部局と連携し、より多くの地域住民が参加する機会を設けたい。

## 若者に選ばれるまちづくり

**地域創生を図り、魅力あふれる都市として発展していくためには、若者に選ばれる楽しいまちづくりの視点が**

重要と考えるが、見解は。

**市長** 本市が魅力あふれる都市として発展していくためには、年齢・性別・障がいの有無などを問わず多様なひとがそれぞれの夢に挑戦でき、まちなかに笑顔と笑い声があふれるまちづくりを進めることが大切である。その実現に向け、特に、未来の高岡を担う若者に選ばれる楽しいまちづくりの視点を市政に反映することが重要であり、若者の声や意見をしっかりと聞いていかななくてはならない。これまでも市内の大学、高校、中学校において地域課題の解決策を考えていただいたり、高岡を元気にする企画に取り組みうとする方の資金調達を支援するクラウドファンディングたかおか事業を実施したりしている。今後も若者が利用しやすいSNSなども活用して、若い世代との対話や議論を深め、未来への責任世代である私たちが先頭に立ち、若者から選ばれるまちを実現したい。



金平 直巳  
日本共産党高岡市議員

## 除雪体制の強化

国・県と連携し、初動を

含めた除雪体制の強化を。

**市長** 県との連携については、「ワンチームとやま」連携推進本部会議において、大雪時における除排雪体制の強化が議題の一つとなっている。具体的には、県・市の双方が管理区分に限らず除雪を行う連携除雪区間の拡大や雪捨て場の新設及び共同利用等について検討を行っている。また例年、国・県・市の各関係機関等で構成する富山冬期交通確保連携会議を開催しており、予防的通行止めや日中も含めた機動的除雪等の実施、主要交差点におけるライブカメラの設置等について情報共有を行うこととしている。本市としても、令和2年度から県と同様のGPSによる除雪管理システムを活用した効率的な除雪に本格的に取り組んでいる。また、大雪の際の物流事業者など経済界への迂回通行の理解と協力や、市民・県民への移動自粛の呼びかけなど、国・県には、強力にリーダーシップを発揮していただけるよう働きかけ、除雪体制の強化を図りたい。

## 特別教室等へのエアコン設置

**小中学校の特別教室、給食室のエアコン設置のスケジュールは。**

**教育長** 小中学校等の特別教室、給食室のエアコン設置については、設計業務を委託しており、設計が完了したことから発注手続きを進めている。順次、工事発注し、令和3年度末にはすべての工事が完了する見込みであり、引き続き遅滞なく作業を進めたい。



**林 貴文**  
自由民主党  
高岡市議員

### ARを活用した魅力発信

**園** 伏木港周辺で計画されているARを活用した取り組みを、ナショナルサイクルルート指定を契機に太田地区へも広げ、地区の魅力創出を図るべきと考えるが、見解は。

**都市創造部長** 第2期歴史まちづくり計画では、大伴家が赴任していた時代の歴史的資産が集中している本市北部地域への取り組みを強化するため、太田地区を含む二上山丘陵などを新たに歴史的風致に追加した。ナショナルサイクルルートに指定された富山湾岸サイクリングコースは、新たに歴史的風致に追加した太田地区と、既に歴史的風致となっている伏木地区をつないでいる。コース沿線及び近

隣に位置する見どころや、その周辺の歴史や成り立ちなどの情報を含め、ARなどのデジタル技術を活用し発信することで、地域全体の魅力の向上と創出につなげたい。

### 万葉を意識した緑化の推進

**園** より高岡らしい緑化を推進するため、万葉集に登場する植物の植栽を一層進めるべきと考えるが、見解は。

**都市創造部長** 高岡市グリーンプランでは、万葉集に詠まれた植物に親しめる身近な公園づくりを施策として、かたがごの球根配布や、つままなど万葉集に登場する植物の植栽に取り組んでいる。今後もこれらの取り組みを継続していきたいと考えているが、より高岡らしさを感じられるような取り組みについて、緑化審議会や市民へのアンケート調査など、幅広く意見を聞きながら考えたい。



**中村 清志**  
自由民主党未来創政会

### 「ワンチームとやま」

**園** 「ワンチームとやま」連携推進本部会議に、新市長として何を期待し、どのように関

わっていくのか。

**市長** より効率的・効果的に行政サービスを提供していくため、自治体間の連携を協議する場合は、今後、重要性を増していくものと考えている。特に喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策や、カーボンニュートラルの実現、防災・危機管理体制の強化など、県と市町村が連携して取り組むべき行政課題について、解決策を提案、議論し、実践していく富山県のエンジンとなることを期待している。また、会議では、市長としての視点はもとより、若者、現役子育て世代としての視点から積極的に提案や課題提起を行い、持続可能な地域社会づくりを意識しながら参画したい。

### 学びを広げる

**園** 新しいソフトウェア教材を採用するなど、学びを広げる取り組みはできているのか。

**教育長** 現在、本市では一人一台の学習専用端末を活用してQRコードからクラウド上のアーカイブ動画を視聴したり、学習プリントをダウンロードして印刷したりして、学習のまとめや振り返りができ、自学自習を進めることができ、学校では、学習内容の定着を



端末を活用した授業

図るための漢字や計算等の副教材を活用しているが、それを学習専用端末にインストールし、個別の補充学習に取り組んでいる事例もある。



**上田 武**  
社民・立民議員団

### 新型コロナウイルス感染症

**園** 感染が拡大している現状に対する受け止めは。

**市長** 県による警戒レベルのステージ3への移行やまん延防止等重点措置の適用による外出の自粛等の呼びかけ、飲

食店の協力による営業時間短縮などの効果により、感染者数は減少傾向にあるが、今後の推移は予断を許さない状況にある。本市では、再び感染の拡大が生じないよう、県と連携し、基本的な感染防止対策の徹底のほか、不要不急の移動の自粛などの呼びかけ、ワクチン接種の推進による感染症対策を積極的に講じるとともに、市民の皆様には、引き続き、緊張感を持った行動の徹底をお願いしたい。

### 学校における感染防止対策

**園** 安全・安心に学校生活を過ごすための感染防止対策は。

**教育長** 2学期の教育活動の開始にあたり、各学校では、感染対策として健康チェックの徹底、室内の常時換気、デイスタンスの維持、マスクの着用、手洗い・消毒の励行の5項目を要として掲げ、児童生徒が安全・安心に学校生活を過ごすためのきめ細かな対策を行っている。具体的には、児童生徒用の玄関等での健康チェック、適切な間隔による机の配置、リモートや校内テレビ放送での各種行事の実施、給食の黙食の徹底、短時間での部活動の実施などの感染防止対策を行っているほか、児童生徒の心のケアを行っている

\*ナショナルサイクルルート：日本を代表し世界に誇りうるサイクリングルートを認定する制度のこと。

る。児童生徒が安心して学校生活を過ごすことができ、学びを止めることがないよう、引き続き感染防止対策を徹底したい。



酒井 善広  
自由民主党未来創政会

### 住民に必要な地域交通

住民に必要とされる地域交通の実現には、徹底した調査・意見聴取を行い、各地域の状況を把握する必要があると考えるが、見解は。

**市長政策部長** 住民に必要とされる地域交通の実現のためには、地域の方々が、地域の実情や課題、ニーズを把握し、主体的に取り組み持続可能な仕組みが必要と考えている。令和3年度は地域の移動ニーズの把握等に対する支援制度を設け、地域において、公共交通機関までの所要時間や外出目的、移動手段などの実態把握に必要なアンケートを実施してもらい、その結果を地域にフィードバックする取り組みを進めている。これらの支援制度等を活用して、地域の実情に応じた地域交通の在り方、市民協働型地域交通システムを導入する際のルート

選定や運行形態などの検討が可能となるものと考えている。

### ネーミングライツ拡大

**公衆トイレや公園、駐車場等にネーミングライツを導入してはと考えるが、見解は。**  
**総務部長** ネーミングライツを導入している施設の多くは、文化会館や体育館等の集客施設であり、企業側にとって広告効果が期待しやすい施設が一般的である。しかし、最近では、他自治体において、公衆トイレや公園、駐車場等へのネーミングライツの導入事例も出てきており、より多くの企業、団体が応募しやすい手法を研究しながら、今後もネーミングライツの導入の拡大に取り組みたい。



中川 加津代  
自由民主党  
高岡市議会議員

### 高岡を前へ進める具体策

**財源が限られる中、優先度の最適化を図るうえで、「高岡を前へ進める具体策のロードマップ」のどの部分から取り進むか。**

**市長** 現在、新型コロナウイルスの感染拡大の防止や社会経済活動を維持し、大切な市

民の命と財産を守ることに全力を傾注している。ロードマップの取り組みは、何か一つの取り組みを進めれば高岡が大きく前進するものではなく、それぞれの取り組みの進捗や成果を見ながらバランスよく進めていくことが、個々の取り組みによる相乗効果を生み、高岡を前へ進めていくための近道であると考えている。一方で、市民の閉塞感を打破していくためにはスピード感も大切であり、できることから迅速に進めていきたい。既に新年度予算編成に向けて、サマーレビュー等を通じて、担当部局とともに拡充策や今後新たに注力していく施策に関して検討を進めているところである。

### 前田利長墓所周辺の整備

**瑞龍寺、八丁道だけでなく、前田利長墓所周辺も含めたエリア一帯を魅力的な空間に整備すべきと考えるが、見解は。**

**墓所全体が史跡の指定範囲であること、御廟としての静謐な空間を保つ必要があること、墓所の大半が前田家所有であることなど、諸条件がある中、市民をはじめ多くの方が墓所を訪れ、国宝瑞龍寺とともに高岡開町の祖で**

ある利長公の偉大さを感じてもらえるよう、エリア一帯の環境整備の在り方について、今後とも検討したい。



高岡 宏和  
自由民主党未来創政会

### カーボンニュートラル実現

2050年までのカーボンニュートラルの実現に向けた基礎データの収集・検討事業に取り組み経緯と目的は。

**市長** 実現に向けては、省エネルギーの徹底によるエネル



太陽光発電 (志貴野中学校)

ギー消費削減、太陽光・バイオマス・水素などの再生可能エネルギーの活用や地産地消スキームの構築などの検討が必要不可欠である。そのため、まずは、市全体の温室効果ガス排出量の把握、削減目標量の試算や再生可能エネルギーの導入可能性等のデータ収集・検討を実施し、これを基にカーボンニュートラルの実現に向けたロードマップを作成し、実行計画を策定したい。今後、多面的かつ効果的に施策を構築していく中で、市民や事業者の理解を得て、一日でも早い実現に向け、取り組みたい。

### \*マイタイムラインの普及

**本市のマイタイムラインを誰にでも分かりやすいものに改善し、出前講座を通して、その存在から作成まで、周知すべきと考えるが、見解は。**

**総務部長** マイタイムラインについては、風水害時における迅速な住民避難の促進に加え、一人ひとりが家庭や地域内で災害時の避難行動について話し合い、考えるきっかけとなる効果も期待している。より利用しやすいものとなるよう、子どもやお年寄りにもわかりやすいレイアウトの作成など、内容の充実、改善を

\*マイタイムライン：住民一人ひとりの防災行動計画のことで、避難行動のための一助とするもの。

図りたい。その際には、出前講座や各種訓練、ホームページや広報紙などを通じて、マタイムラインの考え方や活用の仕方を説明し、普及、定着を図りたい。



高瀬 充子  
日本共産党高岡市議団

### 水害対策の推進

図 雨水幹線整備の進捗状況と、今後の対応方針は。

上下水道事業管理者 本市の雨水幹線整備については、こ



雨水幹線整備の様子

れまで、角、蓮花寺、出来田、川原、下石瀬、駅南地区の整備を進めてきたところであり、令和3年度からは新たに蓮花寺東雨水枝線整備に着手することとしている。水害対策は、用排水路や河川整備等とも関連するものであり、引き続き国・県等の関係機関と連携を図りながら計画的な雨水幹線整備を進めたい。また、市街地の浸水対策としては、用排水路や側溝の日頃からの管理も重要であり、地域や個人におかれても、引き続き、清掃に協力をお願いしたい。

### 核兵器の廃絶

図 核兵器廃絶を訴える平和都市宣言を行い、平和首長会議にも参加している立場として、核兵器禁止条約の署名・批准を国に求めている。

市長 核兵器禁止条約は令和3年1月22日に発効され、批准国は現在55か国に到達している。このような中で、本市も参加している平和首長会議では、令和2年11月に核兵器廃絶に向けた取り組みの推進についての要請文を日本政府に提出し、核兵器禁止条約の締約国となるよう、再度要請したところである。引き続き、平和な社会の実現に寄与したい。



石須 大雄  
社民・立民議員団

### 財政健全化緊急プログラム

図 財政健全化緊急プログラムについて問う。

(1)これまでの成果に対する見解は。

(2)令和3年度で終了してはと考えるが、見解は。

総務部長 (1)改善必要額が残り約5億円となるとともに、投資的事業の抑制や事業の見直し、総人件費の圧縮、歳入の確保等の6つの目標のうち、公債費の平準化の目標を除き、令和5年度当初予算編成時までに達成の見込みとなっている。一方で、公債費の平準化についても、公共施設等整備改修基金を積み立て、今後、その基金を活用することで、将来的な公債費負担の軽減につながる。計画期間内の達成が視野に入ったものと考えており、これまでの取り組みの成果は、着実に現れているものと考えている。

市長 (2)令和3年度の予算においては、依然として、基金の取り崩し等の財源対策が必要であった。財政健全化に向けては、あくまで予算ベース

での収支均衡を目指しており、目標とする5年度当初予算編成時点での達成に向け、更なる改善が必要であると考えている。人口減少・少子高齢化などの社会構造の変化やポストコロナ時代に対応した、新しい高岡をつくるための施策を進めるためには、長期的に安定した財政運営が必要不可欠である。そのため、財政健全化緊急プログラムの終了如何に関わらず、持続可能で筋肉質な財政を維持していくことは終わりのないテーマであり、健全化にかかる取り組みを止めることなく続けたい。



吉田 健太郎  
公明 党

### 交通システムへの支援

図 市民協働型地域交通システムについて、地域の導入促進に向けた、地域負担の更なる軽減を。

市長政策部長 市民協働型地域交通システムを持続可能なものとするためには、地域のニーズに応じたルート選定、運行形態の在り方など、様々な視点から地域の方々に主体的に考えていただくことが重要である。これまで、地域だ

けでは移動ニーズ等の把握は難しく導入検討が進まないという声もあったことから、地域の負担を軽減するため、令和3年度はニーズ調査や導入検討の支援制度を設けた。今後、具体的な取り組みに向けて踏み出す地域に対し、積極的な支援を展開したい。

### 子どもの夢と希望が叶うまち

図 全ての子どもの夢と希望が叶うまちの実現に向けて、教育の観点で、どのように取り組むのか。

教育長 ひとつづくりは、ふるさと高岡の更なる発展のための重要な基盤であり、その中で教育の果たす役割は大変重要である。これまでも、ふるさと高岡に愛着と誇りを持ち、高岡や我が国の未来を担う子どもたちの夢や希望が叶うよう、知・徳・体のバランスのとれた成長を図る教育の推進や教育環境の整備・充実に取り組んできた。今後とも、9年間の義務教育を一体的に捉え、計画的で継続的な指導を目指す小中一貫教育の推進や、主体的な学びの充実を図るなどとして、子どもたち一人ひとりの良さを可能性を見出して伸ばし、誰ひとり取り残さない教育の実現に向けて取り組むたい。

## 委員会の動き

3常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑は次のとおりです。

### ○総務文教常任委員会

◆市民協働型地域交通システム推進事業費について、このシステムの導入促進に努める中で、実証運行を通じて課題が見つかった場合には、事業継続のための地域支援が必要と考えるが、見解は。

◆公共交通活性化事業費について、各事業者より金銭面以外の要望はあるのか。

### ○民生病院常任委員会

◆新型コロナウイルスワクチン



公共交通の活性化を

ン接種事業費について、接種希望者に対するワクチン接種を早期に完了するため、集団接種の実施回数が増加やコールセンターの設置を継続することであるが、接種希望者に対するワクチン量は十分に確保されているのか。

◆令和3年度高岡市高岡市民

病院事業会計補正予算について、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ体制を強化することであるが、医療現場において、労働環境の変化や感染リスク等を理由とした離職はこれまでにあったのか。また、処遇改善の取り組みは。

### ○産業建設常任委員会

◆県補助野菜生産振興・条件整備事業費について、この分野での市単独事業はあるのか。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業費について、前年度又は前々年度の売上高に応じて協力金を支給することだが、支給区分に応じた店舗数の見込みは。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業費について

## 12月定例会の予定

12月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、11月25日開催予定の議会運営委員会で決定されます。

3日	11時	議員協議会
	13時	本会議（提案理由説明）
8日	10時	本会議（代表質問）
13日	10時	本会議 （一般質問（一括））
14日	10時	本会議 （一般質問（一括））
15日	10時	本会議 （一般質問（一括）予備日）
16日	10時	議会運営委員会
17日	10時	本会議 （一般質問（一問一答））
20日	9時	代表者会議
	10時	民生病院常任委員会
	13時	産業建設常任委員会
21日	9時	議会運営委員会
	10時	総務文教常任委員会
23日	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議（議案など議決）

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局（☎20-1531）までお問い合わせください。

今号は、10月31日回の高岡市議会議員選挙が行われた影響で、発行から1ヵ月遅れての配付となりました。

## 市議会の傍聴

### 6月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和3年7月	20人	0人
8月	-	0人
9月	47人	3人

## お知らせ

高岡市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、以下のような取り組みを行っています。

- 消毒液の設置
- 傍聴者の検温
- 飛沫防止のため演壇にアクリルパネルを設置

て、給付金の支給手続きが煩雑で支給が遅れることがないよう、今回の協力金については、手続きを簡素化すべきと考えるが、見解は。

## 編集後記

今定例会は角田新市長にとって就任後、初めての定例会となりました。さすがに当初は緊張に包まれた様子でしたが、時間が経つにつれ、角田市長らしい、てきぱきとした答弁が聞かれました。これからの高岡市を暗示する、幸先の良いスタートだったのではないのでしょうか。

一方で、議員にとっては、今任期中、最後の議会でもありました。4年間を振り返ってみますと、財政健全化に注力した4年間であり、後半は新型コロナウイルス感染症対策に立ち向かった議会でもありました。コロナ禍により、市民の生活は大きく変わり、その影響は現在も続いています。しかし、新しい生活様式をイメージし、提言することも我々議会人に求められるところです。

高岡を前へ進めるため、今後、議会として、しっかりと役割を果たすよう努めてまいります。（高岡記）

### ★編集委員

◎横田 ○高岡

高瀬、林、山口、石須  
酒井、吉田、中川、水口

◎委員長 ○副委員長